
記者資料提供（平成 30 年 5 月 22 日）

市会事務局政策調査課

教育委員会に対する綱紀肅正等についての申入れを行いました

◆趣旨◆

昨今、現職の教諭などによる事件が後を絶たず、とりわけ児童に対するわいせつ行為や盗撮などの事件が頻発していることから、本日の代表者会議で合意を得て、神戸市会として教育委員会に対し、綱紀肅正等の申入れを行いました。

◆日時◆

平成 30 年 5 月 22 日（火）午後 4 時～

◆申入れ先◆

長田 淳 神戸市教育長

◆申入れ者◆

神戸市会議長 北川 道夫

神戸市会副議長 川原田 弘子

◆関連資料◆

教育委員会に対する綱紀肅正等についての申入れ

平成30年5月22日

神戸市教育長 長田 淳 様

神戸市会議長 北川 道夫

教育委員会に対する綱紀肅正等についての申入れ

平成30年5月11日、神戸市立中学校の教諭が、保健室にカメラを設置したことにより逮捕され、また、昨日、女子トイレ内を盗撮したとして再逮捕された。

昨今、教育現場の第一線で働く現職の教諭などによる事件が後を絶たず、とりわけ児童に対するわいせつ行為や盗撮などの事件が頻発している状況は、本市教育行政に対する市民の信頼を著しく失墜させるものである。

このことは、神戸の未来を担う子供たちにとって非常に由々しき事態であることに加え、都市イメージを著しく毀損しており、若者に選ばれるまちをめざそうとする神戸市にとっても看過できるものではない。

神戸市会は、この事態を極めて厳しく受け止め、かつ憂慮しているところであり、下記のとおり、強く申し入れるものである。

記

- 1 市民の教育行政への信頼を回復するため、緊急かつ的確な対応を図られたい。
- 2 これまでの不祥事の要因分析に努め、度重なる不祥事の根絶に、早急かつ全力で取り組まれたい。
- 3 研修にとどまることなく、教員を含めた全職員の綱紀肅正を徹底するとともに、学校現場から本庁組織までを含め、コンプライアンス遵守に基づく具体的施策を策定し、議会に報告すること。